

横 生 振 第 6 4 号  
平成 2 5 年 5 月 2 0 日

推薦者各位

13.5.27

財団法人木原記念横浜生命科学振興財団  
理 事 長 梅 田 誠  
( 公 印 省 略 )

第 2 2 回木原記念財団学術賞の候補者推薦について (ご依頼)

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素、当財団の事業についてご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

当財団はコムギの研究を中心に遺伝・進化学の分野で世界的業績を残された木原均博士を記念し、生命科学の振興を図ることを目的として設立され、以来、生命科学に係る研究・交流・振興のための諸事業を進めています。

「木原記念財団学術賞」は、生命科学の分野で優れた独創的研究を行っている者、とりわけ今後の生命科学の発展を支えるであろう若手の研究者を励まし、顕彰することを目的とします。

別添推薦等要項により実施いたしますので、ご多忙中恐縮に存じますが、候補者をご推薦くださいますようお願い申し上げます。

候補者推薦書については、弊財団ホームページよりダウンロードの上、使用して下さい。

<http://www.kihara.or.jp>

※学術賞選考過程の中で、基礎研究のレベルが高く、研究業績が社会貢献に繋がることが明確である研究課題と判断されたときは、別途、「応用科学賞」として選考される場合があります。

敬具

〔推薦書提出先、連絡先〕

公益財団法人木原記念横浜生命科学振興財団

〒230-0045 横浜市鶴見区末広町 1-6

担当：岡本・渡部

Tel 045-502-4810 Fax 045-502-9810

watanabe@kihara.or.jp

\*同封のポスターは、周知用に掲示していただきますようお願い申し上げます。

## 推薦等要項

### 〔推薦の対象〕

1. 木原記念財団学術賞推薦の対象は、最近において生命科学の分野で優れた独創的研究を行っている国内の研究者で、50才以下（平成25年9月30日締切日現在）の方とします。

ただし、推薦の研究課題で他の著名な賞を受けていないこととします。

### 〔推薦の依頼先〕

2. 推薦は生命科学に関する学会、大学、及び研究機関等に依頼しています。

### 〔推薦の方法〕

3. 推薦者は学会、大学（学長・学部長）、及び研究機関等の代表者とし、1推薦者からの推薦は、原則として1件とします。
  - (2) 推薦は所定の推薦書（別添）に必要事項を記入し、正本1部・副本（コピー）8部を、研究に係る代表的文献（3編、1編につき9部）とともに当財団あてに送付願います。なお、提出された推薦書及び添付資料は返却いたしませんので、ご承知おき下さい。
  - (3) 推薦の締切日は平成25年9月30日（消印有効）とします。
- ※推薦書は当財団のホームページからダウンロードして下さい。

### 〔選考方法及び結果〕

4. 受賞者は、当財団の選考委員会で候補者を選考し、理事会にて決定します。
- (2) 選考結果は推薦者及び受賞決定者に通知します。
- (3) 選考結果は公表します。
- (4) なお、学術賞の選考過程の中で、基礎研究レベルが高く、研究業績が社会的貢献に繋がることが明確である研究課題と判断されたときは、別途、木原記念応用科学賞として選考される場合があります。

### 〔木原記念財団学術賞、及び木原記念財団応用科学賞の内容〕

5. 木原記念財団学術賞は毎年原則として1件に贈呈します。
- (2) 木原記念財団学術賞は賞状及び賞金200万円を贈呈します。
6. 木原記念財団応用科学賞は、受賞者が選考された場合に、1件贈呈することができるものとします。
- (2) 木原記念財団応用科学賞は賞状及び賞金100万円を贈呈します。

### 〔推薦書提出先、連絡先〕

公益財団法人木原記念横浜生命科学振興財団

〒230-0045 横浜市鶴見区末広町1-6

担当：岡本・渡部

Tel 045-502-4810 Fax 045-502-9810

E-mail watanabe@kihara.or.jp

<別紙> これまでの木原記念財団学術賞・特別賞受賞者一覧（敬称略）

- 第1回 野村大成 大阪大学教授  
研究課題：発癌および催奇形性変異の後代への伝達
- 第2回 浅島 誠 東京大学教授  
研究課題：両生類の胚誘導と細胞分化に関する研究
- 第3回 五條堀 孝 国立遺伝学研究所教授  
研究課題：病原性ウイルスの起源と進化に関する研究
- 第4回 岡田典弘 東京工業大学教授  
研究課題：ゲノムの多様性の獲得機構とその進化的意義に関する研究
- 第5回 廣近洋彦 農業生物資源研究所分子遺伝部ゲノム動態研究室長  
研究課題：植物トランスポゾンの分子遺伝学的研究
- 第6回 西田育巧 名古屋大学大学院理学研究科教授  
研究課題：ショウジョウバエを用いたがん遺伝子の研究
- 第7回 石浦正寛 名古屋大学大学院理学研究科助教授  
近藤孝男 名古屋大学大学院理学研究科教授  
研究課題：藍色細菌（藍藻）の生物時計の分子生物学的研究
- 第8回 島本 功 奈良先端科学技術大学院大学バイオサイエンス研究科教授  
研究課題：イネの分子遺伝学的ならびに分子育種学的研究
- 第9回 松本邦弘 名古屋大学大学院理学研究科教授  
研究課題：モデル生物を用いた増殖・分化制御機構の分子遺伝学的研究
- 第10回 大野茂男 横浜市立大学医学部教授  
研究課題：細胞極性の制御に関わる普遍的な分子機構に関する研究
- 第11回 柿本辰男 大阪大学大学院理学研究科助教授  
研究課題：植物ホルモン、サイトカイニンの合成と受容機構の研究
- 第12回 斎藤成也 国立遺伝学研究所集団遺伝研究部門教授  
研究課題：分子系統樹構築法の開発研究と生物進化の分子系統学的研究
- 第13回 蟻川 謙太郎 公立大学法人横浜市立大学研究院教授  
研究課題：昆虫光感覚に関する神経行動学的研究
- 第14回 松岡 信 名古屋大学生物機能開発利用研究センター教授  
研究課題：植物ホルモンの分子遺伝学研究とその育種的利用
- 第15回 長谷あきら 京都大学大学院理学研究科教授  
研究課題：植物の光応答の分子機構
- 第16回 渡邊嘉典 東京大学分子細胞生物学研究所染色体動態研究分野教授  
研究課題：染色体の均等分裂と還元分裂の違いを作る分子機構

- 第17回 荒木 崇 京都大学大学院生命科学研究科統合生命科学専攻教授  
研究課題：植物の花成を調節する分子機構（学術賞）  
中村俊樹 独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構東北農業研究センター サブチーム長  
研究課題：コムギの澱粉変異の遺伝的解析及びその育種的利用（特別賞）
- 第18回 濡木 理 東京大学医科学研究所基礎医科学部門教授  
研究課題：遺伝暗号翻訳とタンパク質合成のメカニズムの構造基盤（学術賞）  
榎原 均 独立行政法人理化学研究所横浜研究所植物科学研究センターグループディレクター  
研究課題：サイトカイニン合成経路解明とその育種的利用（特別賞）
- 第19回 白須 賢 独立行政法人理化学研究所横浜研究所植物科学研究センターグループディレクター  
研究課題：植物における免疫システムの分子機構（学術賞）  
※特別賞については、該当者なし
- 第20回 馬 建鋒 岡山大学資源植物科学研究所 ユニット長・教授  
研究課題：植物におけるミネラルの輸送機構（学術賞）  
※特別賞については、該当者なし
- 第21回 木下 哲 長浜バイオ大学バイオサイエンス学科客員教授  
研究課題：植物生殖過程におけるエピゲノム制御と生殖隔離機構（学術賞）  
永井健治 大阪大学産業科学研究所教授  
研究課題：蛍光たんぱく質エンジニアリングに基づく革新的バイオイメージング技術の開発（応用科学賞）